

にて、しろくうつくしげにこえて、御ぞはこきあやのうちぎあはせのはかまたすぎがけにて、えびぞめのきのなをしきて、かはらけとりていで給、  
 【榮花物語朝絲十四】小ひめぎみ子。歡は御ぐしふりわけにて、御かほつきらうたげにうつくしさまぎまうつくしう見奉らせ給、

童女放

【新撰字鏡】髻、髻、太欠反、上、髮、至、肩垂、宇奈井、

【類聚名義抄】三、髻、丁放反、髻、髻、上、音、返、

【伊呂波字類抄】人倫、髻、上、字、又、作、髻、垂髮、俗用之、抵、古、忠、非、卯、已、上、同

【藻鹽草】十五、童

うなるこかぶるなるわらはべ也、又只、うなむこなひとばかりも心得たり、

【萬葉集九】挽歌、見菟原處女墓歌一首并短歌

葦屋之菟名負處女之、八年兒之、片生乃時從、小放爾、髮多、久麻庭、爾並居家、爾毛不所見、虛木綿乃、窄

而座在者、略

【松屋筆記】六十七、髮、の、貌

按にこれは七年までは、放の髮を、八歳よりは肩に比べて切り、十二三歳よりは項結放にすればなり、小はキの通音、集放にて、ウナキ放の事なり、

【萬葉集十六】有、緣、井、雜、歌、古歌曰

橋寺之長屋爾、吾率宿之、童女波奈理、波髮上都良武可、

右歌、椎野連長年脈、説、誤、恐、曰、夫、寺、家、之、屋、者、不、有、俗、人、寢、處、亦、儻、若、冠、女、曰、放、髮、也、矣、然、則、腹、句、已

云、放、髮、也、者、尾、句、不、可、重、云、著、冠、之、辭、哉、

決曰